

関係各位
兵庫県各中学校国語科担当者様

神戸大学附属中等教育学校 国語科

第30回 国語科総合単元学習授業研究発表会のご案内

『生きて働く国語力』を実現する総合単元学習

—「学習者のことばの力を高める単元づくり」をめざして—

主催 神戸大学附属中等教育学校 住吉校舎

新学期を迎え、皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

総合単元学習では、さまざまな学習材を用いて単元を展開し、話す・聞く・書く・読む・観る・調べるなどの力を総合的に育成することを目指す学習です。完全実施された学習指導要領でも「言語活動の充実」がキーワードになっており、日々の授業においても「ことばの力」をどのようにして高めるかは重要な課題となっています。

本校国語科では、学習者の「ことばの力」を養い、思考力・判断力・表現力に繋げるには、どのように単元をつくらればよいのかを皆様と一緒に考えたいと願い、第30回総合単元授業研究発表会を下記の要領で開催します。

「言語活動の充実」について、並びに単元学習について多くの示唆を賜りたく存じます。多数のご参加をお待ち申し上げます。

日時 平成26年11月28日（金） 13:00～17:00

受付	授業 I	休憩	授業研究会・協議会	講演会	
	授業 II				
13:00	13:30	14:20	14:30	15:30	17:00

場所 神戸大学附属中等教育学校 住吉校舎

(神戸市東灘区住吉山手5丁目11番1号) 阪急御影駅北側 バス10分

公開授業 13:30～14:20

共通テーマ 「学習者のことばの力を高める単元づくり」

授業 I	中学3年	小寄麻由
授業 II	中学1年	立花佳澄

授業研究会 14:30～15:30

遠藤瑛子先生（本校元教諭）松崎正治先生（同志社女子大学）目黒 強先生（神戸大学）

講演会 15:30～17:00

講演 濱本純逸先生（神戸大学名誉教授）